

2015年度 第1四半期決算説明会
主な質疑応答

Q1: 1Qの営業利益が362億円と対計画でも上振れたようだが、事業別の状況はどうだったのか？

A1: チェキが好調だったフォトイメージング事業、刷版が伸びたグラフィック事業、医療IT・超音波診断装置・内視鏡が着実に伸びたメディカルシステム事業、売上・利益ともに成長しているEM事業に加えてドキュメント事業が上振れたことで、フラットパネルディスプレイ材料事業が偏光板の在庫調整等の影響により下振れたものの、全体では大きく伸長した。

Q2: 本日発表された自社株買いの前倒しをこのタイミングで決めた理由は？

A2: 中期経営計画「VISION2016」達成に向けたこれまでの各事業での施策に手ごたえを感じており、キャッシュフロー創出の確度もかなり高まっていることから、今期中に一気に実施することとした。また、株主還元強化とROE向上も考慮した。

Q3: 1Qのチェキ及びデジカメの販売台数は？

A3: チェキは1Q実績で103万台、通期目標は460万台で変更なし。デジカメは高級機へのシフトを進めており台数は追っていないが、1Q実績で40万台、通期では140万台前後になる見通し。

以上